

# 紀南病院広報誌

第10号

平成19年  
10月発行

# つながり

病院スローガン(11月～20年1月) 患者様の心を明るくさせるのも悲しくさせるのも どちらもあなたの言葉です

発行:紀南病院組合立紀南病院 〒519-5293 三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和4750 ☎05979-2-1333㈹ renkei@kinan-hp-mie.jp(地域連携室)



## 乳癌について

外科副院長  
須崎 真



乳癌は子宮癌とともに女性の代表的な癌で、罹患率、死亡率ともに最近徐々に増えつつあります。乳癌と診断される方は年間4万人と言われており、好発年齢は40歳以降で、40歳台にピークがあります。乳癌は癌のなかでも比較的性質のよい部類に入り、診断方法や治療手段が豊富なことから早期に発見し適切な治療を行えば完治される方も多い疾患です。たとえ診断時に進行したものであっても、その状況にあった有効な治療法があるのもよい点で、決して悲観することなく病気に立ち向かうことが大切です。

乳癌の治療法は昔も今も手術が原則ですが、その方法は大きく変遷してきています。従来は乳房全体を取り除く乳房切除術がおこなわれておりましたが、現在では手術は縮小化の傾向にあり、癌を含めて乳腺の一部を切除する乳房温存手術の占める割合が大きくなっています。乳房温存手術のように縮小手術を選択した場合には、術後に放射線治療を行うのが普通です。ただし手術を縮小できるかどうかは病気の程度によって異なりますので、MRIなどを含めた詳しい検査が必要です。

乳房は体表にある臓器ですから自己検診が可能です。自己検診は生理が終わった後の数日が適当です。閉経後の方は毎月適当な日を決めて行ってください。

チェック項目は乳房の形に、以前と比べて変化がないか、皮膚のへこみや引きつれ、乳首のただれや分泌物がないかを鏡の前で観察します。次に乳房全体を反対の手で指をそろえて滑らせるようにまんべんなく触診します。この際指先でつまむような方法は不適切です。触診は入浴時に石鹼をつけて行うと容易に行えます。40歳以降の方は年1回程度のマンモグラフィー検診がお勧めです。

何らかの異常を感じた方は当院外科にご相談ください。放置して時期を失しないことが大切です。

## マンモグラフィ検診施設画像認定取得

マンモグラフィとは、柔らかい組織でできている乳房を撮影するための特殊なX線撮影の事を指します。

視触診だけではわからない早期の乳がんを発見するためには、医師の読影能力はもちろんのこと、診療放射線技師の撮影技術と高い品質管理が要求されます。

マンモグラフィ検診施設画像認定とは、「特定非営利活動法人 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」が、マンモグラフィ検診の精度を高め、それを維持するために、撮影装置や実際に撮影された写真、撮影に要したX線の量などを評価し、検診に必要とされる基準をすべて満たした施設を認定施設とするものです。紀南病院では総合判定でAをいただき、この認定を取得しました。

今後も患者様が安心して、マンモグラフィを受けていただけるよう職員一同努力を続けてまいりますので、乳がんの早期発見早期治療のために是非一度、当院で検診を。

検査種	触診・マンモグラフィー撮影
料 金	6,560円（税込）

## 放射線科

放射線科とは、いわゆるレントゲン写真やCT・MRIを使い、体内を画像で見ることで診断し、また治療を行う部署です。



- ・体を通り抜けるX線を写真として撮影する「X線撮影装置」、リアルタイムにモニターに映し出す「透視装置」
- ・体の回りを回転しながらX線を照射し、輪切りの画像を撮影する「CT（コンピュータ断層装置）」
- ・磁気と電波によって人体の情報を収集し、画像にする「MRI（磁気共鳴画像装置）」
- ・造影剤を直接流すことで血管を映し出し、診断・治療を行う「DSA（血管撮影装置）」

これらの装置は、近年コンピュータの進歩に伴いデジタル化され、より速く高度で精細な画像情報を得られるようになりました。

また、インターネットで三重大学や尾鷲総合病院、新宮医療センターと専用回線を繋ぎ、遠隔診断も行っております。

放射線科は、7名の放射線技師、3名の看護師、1名の助手にて、日々進歩する多種多様な検査に対応すべく努力しております。

## 脳疾患治療における新宮市立医療センターとの連携状況

本年4月以降、当紀南病院の脳外科・神経内科の常勤医師が不在となったことにともない、脳疾患の救急対応につきましては、新宮市立医療センターとの間で、画像転送システムを構築して対応しております。

医療センターでの治療が必要と判断された場合は、患者様を搬送させていただいております。



### 頭部画像転送システムにおける新宮医療センターとの連携状況

(19年4月～9月末日現在)

紀南病院からの頭部画像転送件数		37 件
内 訳	新宮医療センターへ搬送	19 件
	紀 南 病 院 で 治 療	17 件
	上記以外の病院へ搬送	1 件

## 3名が正看護師試験に合格

紀南病院で勤務している准看護師が、2年間の通信教育を受け、正看護師の国家試験に今年3名の方たちが見事合格しました。

先輩に續けと紀南病院では現在も6名の准看護師さんたちが、働きながら通信教育を受けています。皆さん応援してあげて下さい！

4階南病棟  
莊司 純子



働きながらの学校の勉強は、想像を絶するほど過酷な日々でした。しかし、私の学校は10年以上のキャリアの学生ばかりの為、色々な考え方や話しが聞けて刺激を受けました。その中で、60代の学生もいたため励みになりました。看護師として「初心」を思い出させ、学ぶ事にも年齢は関係ないのだと思いました。

療養病棟  
榎本由紀子



最初は仕事、勉強、家庭といっぱいいっぱい自分で余裕がなく、長く終わりのないような日々だと感じましたが、全国各地の学友たちとメールで励ましあい、職場では休みを融通してもらったりして、無事に合格することが出来ました。この2年の学びは、自分にとって大きな宝物になりました。

きなん苑  
岡崎 桂子



2年間の学校生活で、自分の体調を崩したり、母親、息子の入院、手術という出来事があり、挫折してしまいそうになりましたが、職場の方、家族の協力があり、続けられることが出来ました。目標に向かって自分を信じることで、必ず夢は叶うということを実感しました。

## きなん苑夏祭り

7月28日、恒例のきなん苑夏祭りが開催されました。利用者の方、ご家族などたくさんの人でぎわい、焼きそばやわら菓子などが振舞われました。職員によるダンスで大いに盛り上がったあと、全員で盆踊りをおこない、最後は打ち上げ花火が夜空を彩りました。笑顔がいっぱいの夏のひとときになりました。



## 外来診療担当表

平成19年10月1日現在

区分		月	火	水	木	金	
内科	午前	1診(初診) 2診(初診) 3診(再診) 4診(再診)	鈴木 光哉医長 藤田 昌春医長 松浦りつ子医長 小林 文人医長	松浦りつ子医長 關 めぐみ医師 藤田 昌春医長 浦吉 俊輔医師	鈴木 孝明医長 中前 範子医師 西久保公映副院長 鈴木 光哉医長	小林 文人医長 藤田 昌春医長 鈴木 孝明医長 鈴木 光哉医長	浦吉 俊輔医師 鈴木 光哉医長 中前 範子医師 關 めぐみ医師
		3診(再診) 4診(再診)		中前 範子医師	鈴木 光哉医長	西久保公映副院長 糖尿病専門外来(月1回) 藤田 昌春医長	
	午後						
外科	1診		須崎 真副院長	野口 孝院長	野口 孝院長	須崎 真副院長	
	2診	安積 良紀医師	安積 良紀医師	安積 良紀医師	信岡 祐医師	信岡 祐医師	
整形外科	1診	田中 雅医長	倉田 竜也医師	田中 雅医長	田中 雅医長 倉田 竜也医師	倉田 竜也医師	
	2診	倉田 竜也医師	田中 雅医長	倉田 竜也医師	奥山 典孝医師	田中 雅医長	
脳神経外科	1診					種村浩医師(午後)	
眼科	1診	山田 敦医長	山田 敦医長	山田 敦医長	山田 敦医長	山田 敦医長	
	2診	八木 達哉医師	八木 達哉医師	八木 達哉医師	八木 達哉医師	八木 達哉医師	
産婦人科	1診	葛西 普一医長	川戸 浩明医長	關 義長医師	葛西 普一医長	川戸 浩明医長	
小児科	1診	鈴木 幹啓医長	鈴木 幹啓医長	鈴木 幹啓医長	足立 基医師	鈴木 幹啓医長	
皮膚科	1診				村上 貴章医師		
神経内科	1診					木田 博隆医師 谷口 彰医師 成田 有吾医師	
	2診					柴田 益成医師	
泌尿器科	1診				今村哲也医師(午後)		
耳鼻咽喉科	1診	松浦 徹医長	松浦 徹医長	松浦 徹医長	松浦 徹医長	松浦 徹医長	
歯科口腔外科	1診	柳瀬 成章医長	柳瀬 成章医長	柳瀬 成章医長	柳瀬 成章医長	柳瀬 成章医長	
備考	1.	受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし急患については時間外でも受付します。 なお当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。					
	2.	神経内科・脳神経外科の診療は原則として予約制となっています。					

## 新任先生に聞きました

### 須崎副院長

#### 三重大学医学部臨床教授に就任

このたび、当院副院長の須崎真先生が三重大学医学部臨床教授に任命されました。三重大学臨床教授は、紀南病院に研修、実習にくる三重大学の研修医や医学部学生の臨床指導と、臨床実習等の企画、立案を行い、教育の充実をはかるなどを職務とします。須崎先生の豊富な臨床経験や、人柄、指導能力の高さなどが認められ、今回の任命となりました。

産婦人科医長

かわと ひろあき  
**川戸 浩明** 先生 10月1日着任



#### ●略歴

平成8年に岐阜大学を卒業し、三重大学産婦人科入局。このたび山田赤十字病院から紀南病院へ赴任。紀南病院には2回目の赴任です。

#### ●趣味

ギター 音楽鑑賞

#### ●医師を志した理由

人の役に立てる仕事だと思ったから。

#### ●医学部に入るには どのようなことが必要だと思いますか

いろいろな人とコミュニケーションが取れるように、柔軟性を持つと良いと思います。

#### ●抱負

産科・婦人科ともに、受診しやすい科になるよう気を配ろうと思います。